

令和5年度産地生産基盤パワーアップ事業都道府県事業評価報告書

都道府県名

静岡県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(1) 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			達成率(%)	都道府県の評価				
					現状		目標			実績			
					年度		年度				年度		
小山町農業再生協議会	55	アグリふじおやま地区	トマト	収益性の高い施設野菜産地の形成 ①市場ニーズの高いトマトの作付け ②複合環境制御装置の導入による高品質・安定供給	販売額の10%以上の増加	H30	262,416千円	R4	525,408千円	R4	355,313.1千円	35.3%	生産開始初年度であったため目標が達成できなかったが、現在は順調に生産しており、今後目標達成が見込まれる。引き続き達成状況を注視しながら、必要に応じて小山町農業再生協議会を指導する必要がある。
掛川市農業再生協議会	57	掛川市大城	いちご	低コスト耐候性ハウスを整備し、安定した品質を確保するとともに、出荷量・販売額の増加に取り組む。	単位面積あたりの販売額の10%以上の増加(円/10a)	R1	7,856,685円/10a	R4	9,317,987円/10a	R4	8,573,042.8円/10a	49.0%	原因不明な生理障害が多発したことで、生産量が低迷したことが目標未達成の要因であるため、栽培技術の向上のための指導を関係機関と連携して継続していく。
袋井市農業再生協議会	58	笠原	茶	・乗用型機械のリース導入 ・茶園集積による生産規模拡大 ・適時摘採による生葉単価の向上 ・きめ細かい茶園管理による生葉単価の向上 ・産地内の大型茶工場との連携による生葉販売先の確保	販売金額(単位面積あたり)の10%以上の増額	R1	(33,138,745円) 184,309円/10a	R4	(56,989,468円) 203,679円/10a	R4	(58,782,397円) 198,589円/10a	73.7%	現状、規模拡大を進めるため借受ける農地を探しているが、集まった農地は点在している。また、栽培品種も「やぶきた」が主体となっており契約先である実需者ニーズに答えられていない状況。今後は、農地集約の方策や品種構成について検証を行い、目標達成に向けた取組を指導する。
沼津市農業再生協議会	59	原	ハウレンソウ	・完全閉鎖型 人工光利用植物工場でのハウレンソウを栽培 ・通年での安定品質、安定供給による高収益性の実現	販売金額の10%以上の増加	R2	-	R4	68,275千円/10a	R4	4,513.6千円/10a	6.6%	施設整備の遅延や電気代の高騰が生産・販売に影響を及ぼしたことにより、目標が達成できなかった。今後は契約販売先とともに新規需要開拓を行い、販売額の増加を図る。
袋井市農業再生協議会	60	袋井市豊沢	いちご	低コスト耐候性ハウスを整備して規模を拡大し、出荷量・販売額の増加に取り組む。また、育苗ハウスを整備して安定的に苗を確保するとともに、出荷調整施設を整備する。	単位面積当たりの販売金額の10%以上の増加(千円/10a)	R2	7,136千円/10a	R4	9,051千円/10a	R4	6,815.5千円/10a	-16.7%	本圃2号棟の工事が遅れ、令和3年に一部作付けが出来ず、令和4年1月～6月の収穫が計画どおりできなかったことから、目標未達成となった。令和4年作からは計画どおりの面積で栽培を行っているため、確実に目標を達成できるよう、安定生産に向けた指導を関係機関と連携して継続していく。
森町農業再生協議会	61	天方	茶	120K1.55イン2系列の荒茶加工施設を整備し、生産規模の拡大および秋冬番茶の製造が可能になることで、10a販売額の10%以上の増加かつ契約取引の拡大を図る。	販売金額の10%以上の増加	R2	287,170円/10a	R4	322,341円/10a	R4	345,788.3円/10a	166.6%	本事業で導入した施設を活用することで、秋冬番茶の生産量増加など契約先の要望に応じた生産規模の拡大が図られ、10a当たりの販売額が増加し、目標を達成できた。
三島市担い手育成総合支援協議会	62	三島	レタス、枝豆	集出荷場及び予冷施設の導入による労働生産性向上と生産面積の拡大	単位面積当たりの販売金額の10%以上の増加	R1	【レタス】 753,229円/10a 【枝豆】 747,361円/10a 【全体】 752,171円/10a	R4	【レタス】 841,535円/10a 【枝豆】 772,110円/10a 【全体】 827,389円/10a	R4	【レタス】 762,733.3円/10a 【枝豆】 675,712.4円/10a 【全体】 740,329.5円/10a	【レタス】 10.7% 【枝豆】 -289.5% 【全体】 -15.7%	規模拡大等により産地の販売額の増加に取り組んでいるが、病害虫の発生や人手不足により目標が達成できなかった。今後は適切な管理を行うことで、目標達成が期待できる。

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			達成率(%)	都道府県の評価				
					現状		目標			実績			
					年度		年度				年度		
御前崎市担い手育成総合支援協議会	51	新野地区	茶	乗用型茶摘採機及び生葉トラックコンテナをリース導入し、生産規模を拡大するとともに、契約栽培の拡大を図る。	契約栽培の割合の10%以上増加かつ50%以上	H 30	0.0%	R4	50.09%	R4	83.13%	165.9%	本事業で導入した機械を活用することで、取引先の求める荒茶生産が可能となり、契約取引量が増加して目標を達成できた。今後は、関係機関と連携し茶園集積等による面積拡大及び総出荷量の増加に向け支援していく。
牧之原市農業総合支援協議会	52	牧之原	茶	・集出荷貯蔵施設の整備 ・荒茶加工施設の整備	契約栽培の割合の10%以上増加かつ50%以上	H 30	31.0%	R4	70.0%	R4	71.1%	102.8%	本事業で導入した施設を活用することで、取引先の需要に対応した荒茶生産が可能となり、契約取引量が増加して目標を達成することができた。R4年については、一番茶生育時期の低温少雨等で生育が抑制され、生産量確保に影響した。気象に左右されにくい生産体制の構築に向け、営農指導を強化していく。
菊川市担い手育成総合支援協議会	54	潮海寺	茶	ドリンク及びティーバッグ原料専用荒茶工場を整備し、生産規模を拡大するとともに、契約栽培の拡大を図る。	契約栽培の割合の10%以上増加かつ50%以上とすること	R1	43.4%	R4	85.7%	R4	100.0%	133.8%	本事業で導入した施設を活用することで取引先の需要に対応した荒茶生産が可能になり、契約取引量が増加して目標を達成できた。今後は、関係機関と連携し茶園集積等による面積拡大及び総出荷量の増加に向け支援していく。

- (4) 需要減が見込まれる品目・品種から需要が見込まれる品目・品種への転換率100%
- (5) 農産物輸出の取組（直近年の輸出実績がある場合の輸出向け出荷量又は出荷額の10%以上の増加、新規の取組の場合又は直近年の輸出実績がない場合の総出荷額に占める輸出向け出荷額の割合5%以上又は輸出向け年間出荷量10トン以上）
- (6) 労働生産性の10%以上の向上
- (7) 農業支援サービス事業者の利用割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

II 産地パワーアップ計画（生産基盤強化タイプ）

1 成果目標

(1) 農業用ハウスの再整備・改修

ア 産地の成果目標

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			達成率(%)	都道府県の評価				
					現状		目標			実績			
					年度		年度				年度		
富士宮市農業再生協議会	1	富士宮市	イチゴ	農業用ハウスの再整備・改修を行い、イチゴ生産を開始する。	総作付面積の維持又は増加	R1	0.9ha	R4	1.3ha	R4	0.88ha	-5.0%	直接販売を希望する生産者が部会を退会したため、目標達成にいたらなかった。今後も引き続き、新規就農者の確保を支援する。加えて生産者の規模拡大を働きかけ、目標達成に向け支援する。

- (2) 果樹園・茶園等の再整備・改修
- (3) 農業機械の再整備・改良
- (4) 生産装置の継承・強化に向けた取組
- (5) 生産技術の継承・普及に向けた取組